

統一地方選挙終わる

投票率 県議選 八四・七六%
市議選 九三・四四%



第九回統一地方選挙として四月八日と四月二十二日に投票の行われた、県議会議員都留市、西桂町も含む(定数二人・立候補四人)、市議会議員(定数二十二人・立候補二十六人)の選挙は身近かな選挙であり、街頭での政見演説、自動車での投票依頼のスピーカーの言論戦は絶えることがなかつただけに投票率も高率を示した。

県議選

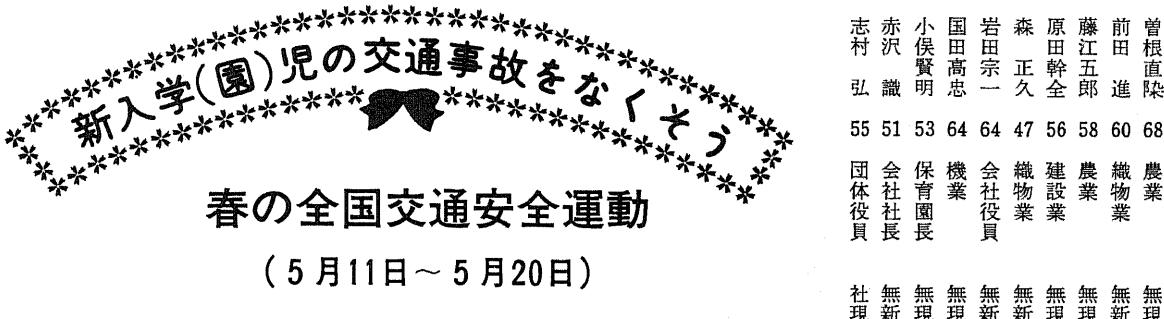
西桂町を含む選挙当日の有権者は二万四六三三人で二万八七八人が投票しました。

都留市・西桂町とともに即日開票し、九日に都留市・西桂町の開票結果を集計して当選人がつぎのように決定し当選証書が付与された。

県議當選人	武井忠治	農業
奥秋保次	平井昭二	農業
小林敬二	志村力	織物製造業
66	菊地義雄	織物業
会社役員	高部利幸	不動産業
自現	田辺宋貳	会社社長
	小林信夫	会社員
	谷内久治	農業
	牛田勝男	会社役員
	園田寅次	無現
	天野謙訪松	無新
	農業	無新
56	公現	無新

選挙当日の有権者数は二万一七三人で二万三〇六人が投票した。即日開票の結果つぎの方々が当選人となり、二十四日にそれぞれ

市議當選人	武井忠治	農業
奥秋保次	平井昭二	農業
小林敬二	志村力	織物製造業
66	菊地義雄	織物業
会社役員	高部利幸	不動産業
自現	田辺宋貳	会社社長
	小林信夫	会社員
	谷内久治	農業
	牛田勝男	会社役員
	園田寅次	無現
	天野謙訪松	無新
	農業	無新
56	公現	無新



この運動は、市民一人ひとり(歩行者も運転者も)が、正しい交通ルールの実践を身につけ、交通事故を防止することを目的としています。

またこの期間中、都留警察署を中心、交通安全部思想の普及と事故防止のための各施策が強力に推進されておりますが、市民総ぐるみの参加により、交通事故のない都留市にするため、ご協力を願っています。

運動の重点目標

- 歩行者および自転車利用者、とくに子供と老人の事故防止。
- 安全運転の確保、とくに飲酒運転の絶減と、シートベルト着用の推進。
- 自動二輪車および原動機付自転車の交通事故防止。

選挙当日の有権者数は二万一七三人で二万三〇六人が投票した。即日開票の結果つぎの方々が当選人となり、二十四日にそれぞれ

曾根直蔵	農業
前田進	織物業
藤江五郎	建設業
森正久	農業
岩田宗一	織物業
國田幹忠	建設業
赤沢小侯賢明	農業
志村弘	織物業
55	会社役員
51	機業
53	保育園長
64	会社社長
47	団体役員
56	無現
58	無現
60	無現
68	無現

社現 無新 無現 無新 無現 無新 無現



限りある水の節約
明日のために

水道週間六月一日～七日



水道は、市民の健康で文化的な日常生活を支える最も重要な施設の一つであり、社会的・経済的な諸活動を支えるうえでも不可欠の施設であります。

しかししながら、近年わが国の水道を取り巻く環境の変化は極めて厳しいものがあり、水需要の増大に対応するための新規水源の確保、水道事業経営の健全化等困難な問題が生じています。

特に、昨年は全国的に異常渴水等により渴水が懸念されています。このような時に当たって、水道について市民の理解と関心を高め、公衆衛生の向上と生活環境の改善を図り、あわせて水道事業の今後の発展のため、この週間が実施されます。

またこの週間につぎの行事を予定しました。

- 简易水道、飲料水供給施設及びその他の給水施設の滅菌指導
- 蛇口パッキン等無料取替